

2つの旗

1つは、総司令官でありわが主であるキリストの旗。もう1つは、人間の仇敵であるルシファーの旗。私たちはどちらの旗の下に付くのか。

139 第3の準備

望んでいるものを願うこと。ここでは、悪の首領ルシファーのごまかしを知り、それを避けるための助けを願うことである。また、まことの最高司令官キリストが示されるまことの生命を知り、キリストに倣うための恵みを願う。

〔第1部〕

141 要点第2

ルシファーが数知れない悪魔を呼び集め、彼らをあれこれの町に配置することを考察する。世界中あまねくルシファーはそのようにし、いかなる地方や場所、いかなる身分や個人も見逃しはしない。

142 要点第3：①富 ②名誉 ③傲慢

ルシファーが彼らに話していること、また人に網を投げ、鎖で繋ぐように勧めていることを考察する。まず第1、富の欲望をそそるように勧める。ルシファーは、ほとんどの場合そのようにするが、それは、人びとが世の空しい名誉、そしてその後、増長した高慢にもっとたやすく至るためである。従って、第1の段階は富の段階であり、第2は名誉、第3は高慢の段階であるが、この3つの段階からルシファーは他のあらゆる悪徳に人を誘い入れるのである。

〔第2部〕

145 要点第2

主キリストが全世界の使徒と弟子など、多くの人びとを選んで、全世界に送り、人びとのあらゆる身分や階級にわたって聖なるみ教えを広めていかれるのを考察する。

146 要点第3：①貧しさ ②さげすみ ③謙遜

その仕事に遣わされるすべての僕と友人に向かい、わが主キリストが話される言葉を考察する。すべての人を務めて助けるように勧め、まずは、彼らを完全な心の貧しさに導くように。そして、み旨に叶い、主なる神が彼らを選ぼうと望まれるならば、実際の貧しさにも導くように。第2には、辱めとさげすみを望むまで導くように。なぜなら、この2つの段階から謙遜が生じるからである。従って、3つの段階があることになる。第1は、富に対する貧しさの段階であり、第2は、世の名誉に対する辱めやさげすみ、第3は、高慢に対する謙遜の段階である。そして、この3つの段階から他のあらゆる善徳に人を導くよう勧められる。

147 3つの対話：①聖母マリア、②主イエス、③天のおん父

聖母と対話して、聖母のおん子であり主であるキリストに次の恵みを取りなしてくださるよう願う。キリストの旗のもとに私が受け入れられ、まず第1に、心の完全な貧しさに

受け入れられるように。また、み旨に叶い、主なる神が私を選び受け入れることを望まれるならば、実際の貧しさにも受け入れられるように。第2に辱めとさげすみにおいて、一層主に倣うために、それを体験させてくださるようお願いするのである。ただし、それを体験するにあたって、それが誰の罪にもならず、主なる神が嫌われる何事もないことを前提とする。ついで「アベ・マリア」を唱える。

おん父に同じ恵みをとりにしてくださるようにおん子に願う。ついで、「アニマ・クリスティ」を唱える。

同じ恵みをおん父に願う。「主の祈り」を唱える。

聖書から黙想する

2つの旗

マタイ 5,24 2人の主人に仕えることはできない

マタイ 5,13-14 狭い門から入りなさい

ルカ 6,20-26 幸いと不幸

サタンの旗

マタイ 23,1-36 律法学者とファリサイ派への批判

キリストの旗

マタイ 5,1-12 8つの真の幸い

マタイ 5,38-42 復讐するな

マタイ 5,43-48 敵を愛しなさい

使徒 5,40-42 辱めを喜ぶ使徒たち